

演奏とおはなし

# あさくらシック! vol.1

元ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団 首席トランペット奏者

ワイマールフ란ツ・リスト音楽大学 教授

## ウヴェ・コミシュケ氏を迎えて

通訳・共演

元愛知県立芸術大学 音楽学部 教授

**武内 安幸** (トランペット)

高知大学 教育学部 学校教育教員養成課程 音楽教育コース

高知大学大学院 総合人間自然科学研究科 スポーツ・芸術文化共創専攻 准教授

**大山 宮和瑚** (ピアノ)



### プログラム

ヴィヴァルディ：2本のトランペットのための協奏曲

ボザ：2本のトランペットのためのディアローグ

ホロヴィッツ：2本のトランペットのための古典的小協奏曲 ほか

※曲目は変更になる場合がございます

**開催日** 2025年 10月19日 (日)

**会場** 高知大学 朝倉キャンパス  
教育学部 音楽棟 1F ホール

**時間** 14:00～15:30 開場 13:30

**住所** 〒780-8520  
高知県高知市曙町 2-5-1

**入場料** 無料 (下記QRコードより申込み・先着70名)

※未就学児の入場はご遠慮ください

※有料駐車場あり

お申込みQRコード



**主催・お問合せ**

大山研究室

m-oyama@kochi-u.ac.jp (大山)

コミシュケ氏をはじめ、出演者への質問を大募集！お申込み時にフォームへご記入ください。

## 武内 安幸（トランペット）

トランペット、ホルン・ダカッチャ奏者。  
国立音楽大学およびベルリン芸術大学卒業。トランペットを北村源三、フリッツ・ヴェーゼニック両氏に師事。  
在独中、ベルリン交響楽団首席トランペット奏者、ベルリン・ドイツ・オペラ契約団員、バッハ・トランペットのソリストとして活躍。1994年から2001年、バイロイト祝祭管弦楽団トランペット奏者を務める。  
元愛知県立芸術大学音楽学部教授。



## ウヴェ・コミシュケ（トランペット）

1961年、ノルトライン・ヴェストファーレン州シュヴェルムに生まれる。音楽の専門教育を受けた後、若干18歳でゲルゼンキルヒェン市立交響楽団首席奏者となる。1983年に巨匠セルジウ・チェリビダッケが率いたミュンヘンフィルハーモニー管弦楽団に首席奏者として移籍。

ソリストとして、国内外における数多くのコンサートのみならず、種々のCDの企画制作を行い、ハンス・シュタットルマイア、ペーター・ミヒャエル・ハメルなどの作曲家から作品の献呈を受けるなど、活動は多岐に渡る。国際音楽祭では、ユーリ・バシュメット、エドゥアリアン・ブルンナー、ヴァシリー・ロバノフなど著名なソリストと多数の共演を果たす。ソリストとしてのオーケストラ共演も多く、ミュンヘン室内合奏団、シュトゥットガルト室内合奏団、ブランデンブルク交響楽団、ヴッパータール交響楽団、ゲルゼンキルヒェン市立交響楽団、東京交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、オーケストラアンサンブル金沢、フランドル放送管弦楽団（ブリュッセル）、モスクワ・ソロイスト等、枚挙にいとまがない。

チェリビダッケ/ミュンヘンフィルハーモニー管弦楽団との共演によるJ.ハイドン「トランペット協奏曲」の録音は、センセーションを巻き起こした。

また、J.S.バッハ「ブランデンブルク協奏曲」の公演と録音は、楽器演奏者としても音楽家としても一流であることを示すのに余りあるものである。

演奏家としての活動以外に、自らの名を冠した楽器の開発に携わり、EMR, Musikverlag Corpeteより練習曲、編曲譜等の楽譜の出版も行っている。

1997年よりワイマール フランツ・リスト音楽大学トランペット科教授として教鞭をとっている。



## 大山 宮和瑚（ピアノ）

兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て、愛知県立芸術大学音楽学部卒業。同大学院音楽研究科修了。在学中、故 外山雄三指揮の愛知県立芸術大学管弦楽団、三ヶ峯室内合奏団と共演。第42回なにわ芸術祭新人賞ほか各賞を受賞。アンサンブルや声楽伴奏を中心に活動を展開している。

2019年、Asia Brass Festivalに招聘され、ジョセフ・アレッシ氏（ニューヨーク・フィルハーモニック首席トロンボーン奏者）とA.コールマン「Vox Populi/Humana」を世界初演。コミシュケ氏とは2011年以来、来日の度に共演を重ねている。

これまでにピアノを倉田佳代子、山田富士子、添田孝、故 徳末悦子、渡辺健二、稲垣聡、牧野縝の各氏に師事。

高知大学教育学部 学校教育教員養成課程 音楽教育コース、同大学院 総合人間自然科学研究科 スポーツ・芸術文化共創専攻 准教授。